

『盈たして 進む』



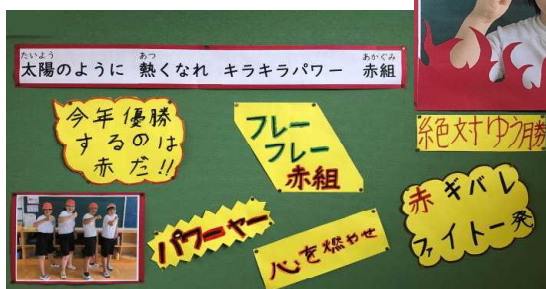
運動会練習も本格化



29日（日）の運動会へ向け、GW明けから練習が本格的になっています。例年ならば、最初のうちは室内や体育館で行うことも、感染対策のために練習場所はできるだけ

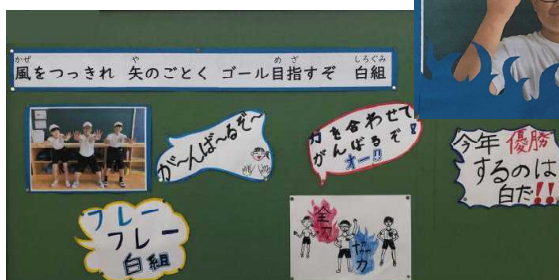
室内を避け、運動場で間隔を取りながら行っています。鼓笛の演奏時の間隔や隊形移動なども工夫を加えています。しかし、あまりにも天気良すぎて、今度は熱中症対策にも注意しなければなりません。練習の途中で休憩を入れたり、こまめな水分補給をしたりしながら取り組んでいます。

体育主任や先生方の熱い思いもあって計画の段階では昨年より種目を増やす予定でした。しかし、市内の感染状況や練習時間等を考えると難しい状況となり、何度も協議を重ねた結果、昨年同様の内容に落ち着きました。子ども達の活躍の場を増やせなかったことはとても残念ですが、その分、より質の高い競技や演技になるよう練習を進めています。



今年のテーマは、『みんなで協力して、運動会を最後まで楽しもう』です。運動会のテーマは、児童会（子ども達の話し合い）で決定されます。「目標を決めて心を一にすることで、運動会を成功へと導いていく」という子ども達の考えです。

運動会の本番までに、競技・演技だけでなく、係活動や他学年とのつながりなど、子ども達は様々な『協力』をしています。その一つが『応援』です。運動会種目の一つに「応援合戦」がありますが、今回は全校で集まって実施することができず、5・6年生がそれぞれ紅白の代表となって応援を披露します。（他学年は後ろからサポート）



紅組の団長は、6年生の松倉陽南さん、白組の団長は、同じく6年生の柿本圭さん。この二人が各組のメンバーを引っ張って、優勝へと導きます。最後は、子ども達の言うとおり、勝っても負けても最後まで楽しめることができれば最高かなと思っています。応援をよろしくお願いします。

なお、市内の感染者が減少傾向にありますので、現時点では事前にお知らせしたとおりの来賓及び参観者を予定しています。しかし、まだまだ安心できる状態ではありませんので、それぞれの個人のご都合・ご事情に合わせて、来場するかどうかをお決めください。